

青葉商店3月号



平成 28 年 3 月 1 日 171 号
医療法人社団幸信会
青葉メディカル・青葉病院・ウェル青葉
滋賀県東近江市青葉町 1-46

皆さんこんにちは。早いものでもう3月になりました。いかがお過ごしでしょうか？

真冬に比べると寒さも和らぎ日照時間も長くなってきて随分と春らしくなってきたように感じます。今シーズンの冬は例年に比べますと随分暖冬だったように感じます。

雪もあまり降りませんでした。今年はどんな気候になるのでしょうか？

この間、テレビのニュースで見たのですが、スギ花粉が飛び始めているそうです。

皆さんの周りにも花粉症の方が居られたり、ご自身が花粉症だと言う方も居られると思います。

「暖冬だと飛ぶ花粉の量も増える」と、聞いたことがありますか？本当なののでしょうか？

気になったので調べてみました。

花粉を飛散させるのはスギの雄花で、7月から10月に掛けて雄花は成長し、その雄花の産生具合で花粉の量も変わるそうです。つまり、前年の夏から秋にかけての十分な日照時間と暖かな日が続くと翌年の花粉量が増え、逆に雨が多いなどで日照時間が減り、雄花の産生具合が悪い冷夏だと花粉量は減るそうです。

また1月1日からの積算最高気温(1月1日からの毎日の最高気温の積み重ね)が400℃～500℃でスギ花粉の飛散が始まるそうです。つまり、前年の夏が猛暑、酷暑で尚且つ暖冬だと「花粉が沢山、早い時期から飛ぶ」ということのようなのです。前年の夏は「暑かったり、涼しかったり」のイメージでした。

今年の花粉量はどうなるのでしょうか？

第34回滋賀県社会福祉学会

平成 28 年 2 月 12 日に滋賀県立長寿社会福祉センターで「第 34 回 滋賀県社会福祉学会」が開催されました。

この学会は、滋賀県内の福祉施設等が参加し、日頃の社会福祉に関わる活動や研究等の成果を発表する場です。

当法人からも、青葉病院 3 階ケアワーカーが「転倒・転落を減らすために」の取り組みを発表しました。

他施設の様々な取り組みも聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。

TQM活動発表会

当法人では昨年 4 月から、TQM 活動に取り組んでおり、2 月 14 日（日）に 20 チームがその成果を発表しました。

TQM とは、全員（Total）で、サービスの質（Quality）を、継続的に向上させる（Management）ことです。つまり、全職員の知恵を総動員し、各部署が抱える問題を解決し、また、仕事の効率化・質の向上を図る事です。

今後もこの活動を継続し法人全体のサービス向上に努めていきます。



活動テーマ

「申し送りをスムーズにし、利用者様とかかわる時間を増やそう」

「T（立ち止まらないで）Q（きこゆせす）M（目的の場所まで）到着させます」

「患者様にあった快適なマット・パッド 選びをしよう」

「申し送りを 30%短縮し、患者様のケアを充実させよう」

「入院業務を円滑にして、患者様ご家族の不安や負担を軽減しよう」

「面会台帳、スタッフ用連絡ノートを作成し、家族・スタッフの連絡伝達システムを構築しよう」

など

病院 節分



2月7日青葉病院にて節分の豆まきレクリエーションをしました。
鬼の格好をした職員を見て笑いながらも、無病息災を願い、新聞を丸めて作った豆を投げて鬼を見事退治されました。

～夕暮れデイ「曜日対抗選手権」



夕暮れデイサービスでは、午後からの時間に、様々なレクリエーションをして体を動かしています。その中にレクリエーションの一環で、曜日対抗選手権を行っています。一か月を通して月曜日から金曜日まで、それぞれ同じゲームをして1位から3位まで決めるのですが、各曜日最高得点を目指し頑張っています。2月は「後ろにぽいっ」と言うゲームでした。



ウエル節分



ウエル青葉では各ユニットにて節分会をしました。
2階ユニットでは節分の紙芝居をしました。題は「節分ってなに？福は内・鬼は外」
春の歌を歌い、鬼の面を付けたボウリングのピン目掛けて「鬼は外〜！」と勢いよく倒すゲームをしました。



この鬼さん可愛らしいな〜♪と皆で記念写真★
その後はいっぶく♪おやつタイム♡
饅頭とマシュマロ ペロッと頂きました。



3階ユニットでは、節分の由来をみんなと話して、ストラックアウトボードに鬼の面を貼り付けて点数を競いました。
おやつは鬼退治の袋に入ったエイセイボー口とおしるこを食べ、みんなで美味しいねっと大喜びして頂きました。